広報かじき

No.317
昭和56年5月号

発行 加治木町
編集 総務課

子供の日

新緑に映える若葉とさわやかな風をいっぱいに吸いこみ元気に泳ぐ鯉のぼり。

五月五日は子供の日。子供たちが明るく元気に成長することを願いお祝いする日です。

◆人口22,402（−202）男 10,553（−97）女 11,849（−105）世帯数 7,522（−41）56.4.1現在（　）前月比

各種委員の報酬引き上げや町営公衆浴場の使用料を改正

第一回町議会定例会

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

昭和五十六年第一回町議会定例会は、さる三月十二日から三十日まで十九日間の会期で開かれ、加治木町農林業労働者災害共済等議案二十六件が上程、二十四件が原案可決、一件が一部否決、一件が修正可決されました。

新年度の施政方針や当初予算、農林業労働者災害共済等の内容については、四月号で掲載しましたので本紙では、条例改正等主なものについてお知らせします。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

町営公衆浴場使用料を改正

高井田の町営公衆浴場（飛竜閣、竜泉閣）の使用料が次のとおり四月一日から改正されました。

入浴料大人一二〇円、小人六〇円

休憩料

半日大人二〇〇円、小人一〇〇円

一日大人三〇〇円、小人一五〇円

昼夜大人六〇〇円、小人三〇〇円

じんかい処理料四月に一括徴収

じんかい処理の手数料は、今年度から申し込みと同時、四月に一年分を一括して徴収することに決まりました。

一般世帯一年分七百二十円です。

完成した春日住宅

昭和五十五年度建設町営住宅が木田の春日団地に完成。この家賃が一戸当り二万三千五百円に決まりました。

住宅は、二種中層耐火構造十六戸で一戸当りの面積は、六七・九四平方メートル、三DK（六畳二間と四・五畳一間）です。

町営運動場の使用料を改正

木田塩入の町営運動場の使用料が四月一日から次のとおり改正されました。

○照明施設（一時間当り）

町内居住者一、五〇〇円

町外者　二、二〇〇円

○運動場、野球場（一時間当り）

町内居住者、無料

町外者　二〇〇円

春季ナイターソフト、桃木野対ニュー無邪気の決勝戦

各種委員報酬や費用弁償を改正

町教育委員や農業委員、消防団員等各種委員の報酬が四月一日から改正されました。

主なものは次のとおりです。

区分	新（円）	旧（円）
教育委員長	（月）三三、〇〇〇	（月）三一、〇〇〇
委員	二五、〇〇〇	二三、〇〇〇
農業委員会長	（月）五三、〇〇〇	（月）四五、〇〇〇
職務代理	二九、〇〇〇	二五、〇〇〇
委員	二八、〇〇〇	二四、〇〇〇
消防団長	（年）一一三、〇〇〇	（年）一〇五、〇〇〇
副団長	七〇、〇〇〇	六五、〇〇〇
分団長	五四、〇〇〇	五〇、〇〇〇
副分団長	四三、〇〇〇	四〇、〇〇〇
部長	三二、〇〇〇	三〇、〇〇〇
班長	三〇、〇〇〇	二八、〇〇〇
団員	二八、〇〇〇	二六、〇〇〇
特殊技術員	三〇、〇〇〇	二八、〇〇〇
出勤手当（災害・訓練）	（回）三、〇〇〇	（回）二、八〇〇
各種専門委員	（日）二、九〇〇	（日）二、七〇〇
各種委員	二、七〇〇	二、五〇〇

昭和56年「国際障害者年」に当たって

地域社会の"心"をつなぐ ボランティア活動

今年は「国際障害者年」。

いま、国内はもとより世界中で"障害を持つ人の社会への完全参加と平等"の実現をめざして、いろいろな運動や催しが行われています。障害を持つ人の問題は、単に障害を持つ人だけでなく、わたしたち一人ひとりが自分自身の問題として受けとめ、幅広い社会的な連帯意識をもって解決していくことが大切です。

自ら進んで、だれかのために 無報酬でなにかをする……

ボランティア活動

あなたのランプの灯を
もう少し高く
かかげてください
見えない人びとの
行く手を照らすために

生後間もなく熱病におかされ目も耳も口も不自由という三重苦を背負いながらなお、すぐれた社会事業家としての一生を終えたアメリカのヘレン・ケラー女史はこう書き残しています。

その灯が、どんなにささやかでも、小さくてもいいのです。

日ごろ買い物に出られない
老人に付き添うボランティア

障害を持つ人に対する理解と関心を深め、みんなが参加し、みんなが平等に暮らせる社会づくりを進めるために、わたしたちは社会の一員として、なにかしら必ずできるはずです。

「相手の身になって、自分のして欲しいと思うことを、その通り人にする」――ボランティア活動について、みんなで考えてみましょう。

一人ひとりが「ランプの灯」に育っていくことがボランティアへの第一歩だといえましょう。

ボランティア(volunteer)という言葉には「自ら進んである任務につくことを申し出る人。有志」という意味があります。

つまり、自ら進んでだれかのために、報酬を期待しないで何かをする――これがボランティア活動です。

それは、恵む―恵まれる、与える―与えられるといった関係ではなく、同じ社会の一員であるという強い"人間同士のきずな"から出発しているのです。

総理府は昨年一月、「社会福祉に関する世論調査」を行いましたが、「実際に活動している」と答えた人は七パーセントに過ぎません。

これに対し「ボランティア活動をしたことがない人」のうち機会があれば活動したいと答えた人は三〇パーセントにのぼっています。意思はあっても「何をどうすればいいのか」という戸惑いを表しているといえます。

これは、一つには、ボランティア活動の歴史がまだ浅いことに原因があるといわれます。

わたしたちの社会で、ボランティア活動が活発になったのは戦後のことであり、それも一九七〇年以降です。

障害者・老人問題が社会的に大きくクローズ・アップされるとともに、石油ショックの影響などから福祉の見直しを迫られた一九七〇年代は、一方で、住みよい、潤いのある地域社会づくりが新しい課題として登場した時期でもありました。

住民参加――"福祉の受け手から担い手へ"という積極的な姿勢が、ボランティア活動へと結びついていったのです。

社会の一員として(連帯性)、自分の意思で(主体性)、利益を考えずに(無償性)――という三つの柱が、ボランティア活動の精神です。

一年間よろしくお願いします

56年度町行政連絡員さん

今年も百十一人の町行政連絡員が決まり、この辞令交付式が四月二十七日、町福祉センターで行われました。

今年一年間、町政及び自治会発展のため、よろしくお願いします。

行政連絡員（四月現在）

城東地区一、〇二六世帯

自治会名	氏名	世帯数
日木山黒川	犬童カズ子	四八
日木山団地	橋本 昭一	三九
天神	四元 義雄	一一〇
反土黒川	日高 為夫	七二
東諏訪	川井田ヨオ子	一三五
西諏訪	伊藤 貞輝	一〇六
吉原	諏訪 国義	一六二
東吉原団地	日高 徳蔵	六三
小陣	中村 光志	六七
下新道	湯浅 三郎	一四〇
里ノ上	山元吉之助	一六
里ノ下	向江 睦子	六八

城南地区八二三世帯

新町	別府ユキノ	四五
垂ノ口	木原 寛	一三三
江湖	川畑 スミ	二九
今町	竹内 親男	一四八
上浜	松田 繁美	九五
中浜	浜田 清任	七七
下浜	米良 紀子	一三〇
蒲生田(一)	福元 澄則	七
蒲生田(二)（四月～九月）（十月～三月）	川井田英雄	二五
	川井田洋三	二五
西町	尾上 辰二	二五
端山	杉木 正義	一〇九

城西地区六六〇世帯

柳田	前山トシ子	二〇四
於里	永井 準	一三〇
新富団地	本中野 智	四六
田中	枦山 太平	一九〇
竹下	中摩多美子	九〇

城北地区一、二二三世帯

西反土前	日高 栄子	三〇
西反土後	東脇 三男	六五
萩原	市来 仙	一九七
高井田	岩元 房友	二一七
春日団地	石原 徳蔵	一二八
城	城内 繁喜	一一
口ノ町	野間ミヨ子	二九
内原田	上別府 豊	一〇六
札立	青山 吉人	一四五
川原	福薗 国治	三二
蔵王団地	蔵元 静良	一九一
空港団地	藤崎 勝美	七二

錦江第一地区一、一六九世帯

向江町	久保田松夫	九〇
東塩入	村下 久信	一三五
中塩入	岡山 秀樹	五七
南塩入	川原 熊男	八五
西塩入上	久保 金蔵	八五
西塩入中	安楽 義子	三二
西塩入下	宇都宮 隆	八七
江口団地	丸野 フク	七〇
西江口団地	山口 得雄	一〇四
岩原東	岩元 辰雄	一四八
岩原西	簗瀬 彰	二七六

錦江第二地区五八二世帯

浜村	増田 昌弘	一〇七
須崎	郡山 博	二二八
豊町	江口 綾子	一四六
弥勒	有馬 篤	一〇一

錦江第三地区四〇五世帯

小鳥	後藤喜代子	三六
新中	川野 清博	五四
西ノ原	川添 隆	四九
楠園	下楠薗 明	八六
中福良東	福ケ迫幸男	三二
中福良後	牧迫エイ子	五五
上木田	宮園 公洋	九三

永原第一地区一九九世帯

永原	内村 敏幸	六七
丸岡	榎谷 貞則	一三
隈原上	上枝 市郎	二八
隈原下	森木 重光	一八
市野々	大山 正行	五
上嶽	樗木 政輝	二八
下嶽	山口 親雄	二八
提水流	中村 正紀	一二

永原第二地区一五二世帯

菖蒲谷上	向江 春芳	二一
菖蒲谷下	外村 律子	四七
桑迫	山下 近吉	二七
曲田	岩崎 京	一四
桃木野	後藤 勝己	二〇
東ヒナバ	坂元 正夫	九
西ヒナバ	服部 一義	十四

辺川地区一〇二世帯

辺川下	小宮路澄男	四六
辺川中	上猶 廣美	一七
鶴原	向江 素	二六
市野	神園 進	一三

竜門東元地区一七三世帯

布越	宮原 真哉	四〇
井手向	花牟礼秀夫	二一
高崎	永元 初	一〇
岩穴口	福薗 親良	一七
徳永	徳永 時夫	一七
小田倉	郡山 明達	一七
迫上	吉村 藤夫	一三
迫下	井上 春男	二五
御狩山	榎薗 明	一三

竜門西元地区一三三世帯

麓	中原 洋子	一五
毛上	篠崎 秋明	六三
茶碗屋	福本 武行	二九
伊部野	前田 実子	二六

竜門西浦地区一三〇世帯

石野	田中 健二	一九
鞍掛	迫村 秋夫	一五
永山	児玉 三郎	一〇
下東木	加藤 利男	一七
上東木	南原 峰雄	一三
赤谷	山口 重義	一七
西浦西	犬童 利則	三三
地久里	鶴田 己吉	六

竜門東浦地区一二一世帯

上川内	上野 初男	九
川内	福元 正彦	二八
市来原	内村 秋男	四五
新開	松葉瀬正義	一六
宮田ケ平	坂元 時夫	二三

中野地区一〇三世帯

中野	有村 清正	三九
楠原	遠矢 美晴	二四
弓削	田島 一男	七
長谷	冨永 義則	三三

印紙税の税額がかわりました

今回、印紙税法が改正され、昭和五十六年五月一日以降作成される文書の印紙税額が、これまでの二倍に引き上げられます。はりもれ、はり忘れのないように注意してください。

印紙税は、領収証、不動産や商品の売買契約書、借用証書、請負契約書、手形、委任状などの一定の文書に、これらの文書を作った人が、それぞれ定められた金額の収入印紙をはって、これに消印して納める税金です。

例えば、委任状や商品売買契約書など、今まで百円の印紙税が、すべて二百円になります。また、不動産売買契約書や手形などの文書は、記載された金額に応じて印紙税額が異なりますので、その記載金額によって印紙税額を判断していただくことになります。実務上は、「印紙税額一覧表」をお手もとにおいて活用されると便利です。

詳しいことは、加治木税務署又は、税務相談室におたずねください。

「印紙税額一覧表」は、税務署又は、町役場に備えてあります。

ご遠慮なくお申し出ください。

感謝状を受けた城西地区

地域ぐるみで福祉活動
城西地区に感謝状

心のかよう温かい地域福祉社会をつくろうと、地域ぐるみで取り組んでいる城西地区に、このほど県から感謝状が贈られました。

城西地区は、五十三年度から三ケ年継続して地域福祉活動の推進モデル地区として県の指定を受けお年寄や児童、心身障害者等社会的に弱い立場にある人たちのために、地域ぐるみで福祉活動を積極的に推めておられます。

この事業は、県下十八地区、姶良伊佐地区では姶良町と加治木町の二町が指定を受け、本年三月で終了しましたが、この目的を果たした県内十八地区に対し、感謝状が贈られました。

城西地区では、指定は終ってもなお、この活動を推めて行く計画をされています。

町の社協としても、他に本事業の希望があれば考慮したい計画であります。

ワン公ニャンコに乳
昼夜はなさず

子ネコを育てている犬

昔から仲の悪いことを「犬とネコ」といいます。ところが、この家の犬とネコ、ニャンとしたことか犬がネコに乳を飲ませ昼夜はなさずかわいがり添い寝をし、これは「ニヤワン」と話題になっている。

この犬とネコは、町内江湖の大迫健三さん宅で飼っている犬「花子」五歳メス、ネコ「セロリ」。

花子は五年前もらい座敷で飼うようになった。ネコは長女優子さんが、五日前、木田の道路で子供が子ネコを捨てきらず泣いているのをもらってきた。

ところがこの子ネコ腹がすいていたのか、ニャン、ニャンとなきながら花子のところへ、不審そうに見ていた花子は、かみつく気配もなく、さらには我が子のように乳を与えるようになった。

花子は二年前に出産し、乳も出なくなっていたが、どうしたことか、その乳が出るようになり今では、我が子と思い込んでか、しっかりと昼も夜もだきっぱなし。

大迫さん一家は大の動物好きで以前には、ニワトリ「百恵」が床の間に卵を生んだり主人と一緒に散走をしたりしていたという。奥さんは「この犬はとてもりこうものです。ちゃんと頭を下げあいさつもするんです。このネコが大きくなるのが楽しみです。」と話しておられた。

県防火ポスター
展に特別賞

県消防防災課では、春季火災予防運動の一環として県下の小、中学校児童、生徒から防火ポスターの募集を行いましたが、これに応募した柁城小の町田和之君(六年)が特選に、同じく小川正一君(五年)が佳作に選ばれました。

応募作品は、県下の小学校から七百四十九点、中学校から百十点計八百五十九点となり、審査が行われた結果、入賞作品五十四点が発表されました。

本町からは、十三点応募しましたが、この中二人が入賞に輝きました。

町田君右と小川君

国勢調査に貢献
内閣総理大臣表彰

昨年行われた国勢調査の事務が優秀であったと東塩入の村下久信さん(六四)にこのほど内閣総理大臣から表彰状が贈られました。

表彰された村下さん

村下さんは、永年にわたり国勢調査をはじめ、各種統計調査の調査員として従事、誠意をもってその事務を遂行され優秀な成績をあげておられます。

今回は、県下四十人が表彰されましたが、町内調査員百四十六人の中一人が表彰されました。

竜門句会

春の日の明日への巣立ち車椅子　田代　俊泉
わらび摘む真下を夢の如く汽車　古江　重美
野仏をめぐりて蝶の戯むるる　横山　江南
花冷えや眼鏡の曇りそのままに　恒吉　斗南
対岸の街けぶらして余花の雨　鶴田　耕人
呑みし渕とも見えず藤映す　川崎　黒兎
とりどりに和む若葉や日の光　高木　正男
川の瀬に月が砕けて朧なる　加藤　白柳
燃え立てり街も息づく楠若葉　井之上透山
ほぐれつつ雫抱きぬ牡丹の芽　大迫　スミ
白鷺に紫雲英田の色きはまれり　能勢眞砂子
けまん草鍛冶屋の炎ゆらめけり　上野　光
求め来し苗木浸すや春の水　宮脇　思川
麦の穂が抽きて着くなり花屋の荷　三浦　ゆう

婦人のコーナー

雲ひとつない五月晴。元気に泳ぐ鯉のぼり、目にしみいるような新緑……そして新茶の香。最高ですね。こんな日、あなたは何をしてお過しですか？

56年度 県婦連総会開催
今年の方針など決定

県婦連総会は去る四月二十五日県婦人会館に於いて県下各市町村の代表二〇〇人が参加して開かれました。

※基本方針として

○婦人の地位の向上
○地域婦人会の存在意義の確認
○自らの幸せ
○家庭生活の充実

更に地域社会の発展を目指した活動の展開をあげ、

※努力点として

○母親セミナーの拡充
○国旗を掲げる運動の推進
○人のいたみをわかち合う活動をすすめよう

とあげています。

県下九万余りの婦人会員ががっちり手を組んでぬくもりにみちたふるさとづくりを推進しようと話し合いがなされました。

町婦人会へ 二つの感謝状

会員の減少とたたかいながらも地道な活動を続けている町婦人会に対してこのほど二つの感謝状がおくられました。

その一

望岳園の創立十周年にあたり、会員が毎年届けている手作りのおむつ一枚運動をはじめとする奉仕活動に対して。

その二

西姶良地区防犯協会より、婦人会が開催した中高生を持つ母親セミナーをはじめ、悪書追放運動など日ごろの防犯活動に対して表彰されたものです。

婦人会では、これを機会に会員はもとより、ひとりでも多くの人々の協力を得てよりよい町づくりに取り組みたいとしています。

今年度の婦人会は、

「となりの人のやさしさ、悲しさ、痛みのわかる婦人会」を目指しています。

加治木農協長賞

省エネルギー

（55年度）加中一年七組　郡山清子

このごろ「エネルギーの節約」とか「省エネルギー」などと公告やコマーシャルでよく話題にされている。

私も、たしかに節約は大事なことだと思う。

例えば、家庭では、使わない電気やガスをこまめに消すとかストーブを早めに消す。おふろに使った水の利用などがある。

私の家では、節約係という係をつくって、毎日交代でその係をうけもつことになっている。それは、むずかしいことではなく、むだについている電気やガスを消したり水をとめたりするだけのことだ。

私の家ではとくに、母がつとめていることから朝が早いので、どうしても朝食とせんたくがかさなってしまうのだ。それで、すすぎで水を出しっぱなしにしていて、それがとまった時、水をとめるのも節約係の仕事だ。はじめは、いつもやる人が同じだからみんなで協力しようということできめた係なのだ。だから、はじめは、やりつけないことなのでつい、むだ使いを見のがしたこともあった。それから、私の家のおふろには、内側に一本の赤い線がひいてある。その線まで水を入れるという意味の線なのだ。それから、おふろ場のよこにいすがおいてある。それは、すわって本でも読みながら、楽にしておふろに水を入れられるようにしてあるのだ。寒いときは、ついこたつの中に行ってしまうのでいっしょにひざかけもおいてあるのだ。こうしたら今までは何もせずに立っていたのを、本を読みながらすわってできるのだからずっとらくにできるようになった。それから外では、明るいのについている街燈を消したり、車を運転して止まっている時など、エンジンを止めるなどということは簡単にできると思う。そして、今、暖房でもできると思う。デパートなどに夏に行ったら、ひゃっとして寒いことがある。夏だからすずしいのはいいと思うけど寒いまでに冷房をきかさなくてもいいと思う。

この他にもいろいろな節約法があると思う。いろいろとくふうして節約に心がけよう。

子どもの日 母の日を迎えて

五月は五日が子どもの日、十日が母の日です。各家庭や地域では意義あるひとときが持たれると思います。五月の空に元気に泳ぐ鯉のぼりのように心身共に健やかに育てとの願いとは逆に青少年の非行は増加し、質的にも悪化の傾向がみられるとされています。

母である私たちは、わが母に感謝すると共に、母として子の鏡になれるか反省してみる事も大切だと思います。

〝親も子も
ともにはげんで　よい家庭〟
何はなくとも心の通じ合える暖かい家庭をつくりましょう。

町税資料の 記事訂正

先に町内全戸に配付いたしました「町税は納期内に納めましょう」の延滞金の記事中一年で四千六百円は、一万四千六百円の誤りでした。おわびしてお知らせします。

心配ごと相談

毎週木曜日の午前中，町福祉センターで応じています。

「お気軽に」

子どもたちと一緒にガンバります

新任教職員就任式

新しい先生たち24人を迎えての就任式

希望に燃えこの春、町内の小、中学校に着任された先生方を歓迎し激励する教職員就任式が教育委員会主催で四月十日、町福祉センターで開催されました。

今年新しく着任された先生方は西之園加治木中学校長先生をはじめ二十四人です。

この日、式に先立ち、加治木の街が一眼に見下ろせる高岡公園に案内、坂元社教課長の説明で加治木の地形を勉強しました。

式では、能瀬教育長や東町長、山崎議長等が「本町にようこそおいでくださいました。どうかいままでの経験を生かし、加治木に新風を吹きこんでください。」と歓迎しました。

これに答え加治木中の西之園校長先生が「古い伝統と便利な加治木町に参ることができ、うれしく思います。この伝統を引き継ぎ子供たちと一緒に頑張ります」と述べました。

このあと名物加治木まんじゅうを口にしながら自己紹介があり全員に名産の竜門司焼きの湯のみが贈られ最後に町民歌を斉唱して式は終りました。

転入の先生方を紹介します。

柁城小学校
教諭　林　助一　横川小から
〃　堀ノ内洋海　竹子小〃
〃　益山　絹子　川上小〃
〃　大窪　是田　大口中〃
〃　福山　孝一　桜洲小〃
〃　新原　公隆　西田小〃
〃　安山　俊實　大里小〃
〃　水流　広之　新採
栄養職員　草場　律子　〃
〃　前田　晶子　〃

錦江小学校
教諭　堀之内　孝　大明ケ丘小から
〃　宮原　朝子　西田小〃
〃　西村　隼男　大馬越小〃
〃　上川　宏　新採
〃　帖佐　尚子　〃
事務職員　池之上軍二　建昌小から

竜門小学校
教諭　大田　寿　新採
教養諭　川越ひで子　金岳小から
事務職員　田崎なおみ　新採

永原小学校
教頭　小園　重徳　生見小から

加治木中学校
校長　西之園守夫　田崎中から
教諭　山口　俊秀　和泊中〃
〃　佐伯　陵子　甲南中〃
講師　横山　恵　期限付

豊かな心情で社会づくりを

社会教育学級開講式

昭和五十六年度町社会教育諸学級の開講式が四月十日、町福祉センターで「学習で豊かな心情を社会づくりを」のスローガンのもとに開催されました。

当日は、教育委員会が主催する八学級（高齢者学級の園芸、生花書道、民踊、音楽、婦人大学の栄養教室。中央書道教室。郷土史講座）にお年寄りから若い婦人まで約二百人が出席し、学習意欲を深めました。

式では、教育長のあいさつにつづき、坂元社会教育課長が学習のすすめ方について説明を行いそのあと、講演がありました。

講演では「あなたの学習が社会をつくる」と題して前鹿児島市民会館社会教育指導員の小倉永人先生が「お早ようございます」と、お互いが声を出し合いあいさつしましょう。学習は先ずあいさつからはじめ、次にこれから学んだことを実行しそして一人一人がその学んで得た麗わしい心を子孫に伝えることが地域、加治木町をつくることになります。と講演された。

このあと各学級別に別れ年間計画等打ち合わせを行い終りました。

幅広い勉強をしようと200人が出席

時間励行
町民みんなで時間を大切にしましょう

おしらせ

赤十字運動月間

5月6日から31日まで

五月は赤十字社員増強月間です。赤十字の精神や、目的事業を一人でも多くの人に理解していただき「各戸に一人は赤十字社員」を目標にこの運動が展開されます。

社費の納入については、行政連絡員さんにお願いしますのでよろしくお願いします。

行政相談委員に

新納正教さん再任

行政相談委員に柳田の新納正教さん(六三)が、行政管理庁長官からこのほど再任されました。

行政相談委員は、恩給、年金、登記、道路、公害、公社、公団、公庫など行政に関する苦情、その他困りごと、心配ごとなどで町民の皆さんのよき相談相手となって解決のため努力していただくことになっています。

もちろん相談は無料で秘密は厳守されます。

行政相談員の連絡先

住所　加治木町仮屋町八四番地

電話　三―二〇二七　新納正教

人権擁護委員に

柳田の田中重男さん

人権擁護委員として柳田の田中重男さん(七三)が四月一日付けで法務大臣から委嘱されました。

人権擁護委員は、それぞれの市町村において国民の基本的人権が侵害されないように絶えず監視し、もし侵害があった場合には、その相談相手になり、適切な措置を講じ、その救済をはかる等相談に応じます。

また、人権思想の普及高揚にも努め、貧困者の訴訟についての費用のあっせん等も相談に応じます。

住所氏名は、加治木町仮屋町(柳田)六四、田中重男です。

うぶ声

三月二十一日から四月二十日受付分

出生者	保護者
櫨元綾子	部落功三郎
上荒磯友美	反土黒川任
東川内茂樹	東諏訪茂
鈴木誉恭	下新道静香
松本由香	南塩入貞司
前田聡子	柳田郁夫
石元孝祐	西江口団地次男
吉井智子	岩原西正一
福留直美	東塩入房美
持永浩太郎	空港団地浩二
上ノ町加奈	浜村勝三
西園耕司	西江口団地照夫
郡山崇輝	永原昭伍
樗木和美	須崎昭一
小川裕次郎	東吉原団地正昭
吉薗菜穂子	反土黒川博俊
川原昇平	日木山黒川史郎
越迫祥子	茶碗屋司
渡邊康輔	春日団地実
上野和彦	上浜治行
福田友美	天神五男
竹下真由美	西塩入上秀俊
増田浩太郎	小田倉文雄
平勝太	楠園松雄
黒田かおり	高井田文人
小牟田潤	蔵王団地省司
	西江口団地

御寄付

香典返しのかわりにご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げますとともに故人のご冥福をお祈りいたします。(　)内は故人。

＝町社会福祉協議会へ＝

二万円　市来原　内村美良(仁左衛門88)

一万円　小陣　井之上ハツヱ(影82)

一万円　新富団地原田智恵子(キクノ72)

三万円　川内　東川内トシ子(繁79)

五万円　柳田　川辺スミ(信義63)

五万円　毛上　久重洋子(清身44)

二万円　西ノ原　桃木野義雄(敬二85)

三万円　日木山黒川下津佐テル子(一夫52)

二万円　柳田　原口マサ子(常蔵74)

三万円　辺川下　小宮路政一(耕生17)

五万円　向江町　山元辰夫(辰左衛門81)

三万円　上木田　扇薗春子(新助74)

五万円　霧島町　鵜木幸子(林イネ72)

三万円　西反土前　平地典子(義彦55)

＝町育英奨学資金へ＝

三万円　柳田　川辺スミ(信義63)

五万円　毛上　久重洋子(清身44)

一万円　辺川下　小宮路政一(耕生17)

○三月二十一日から四月二十日までの御寄付を掲載いたしました。

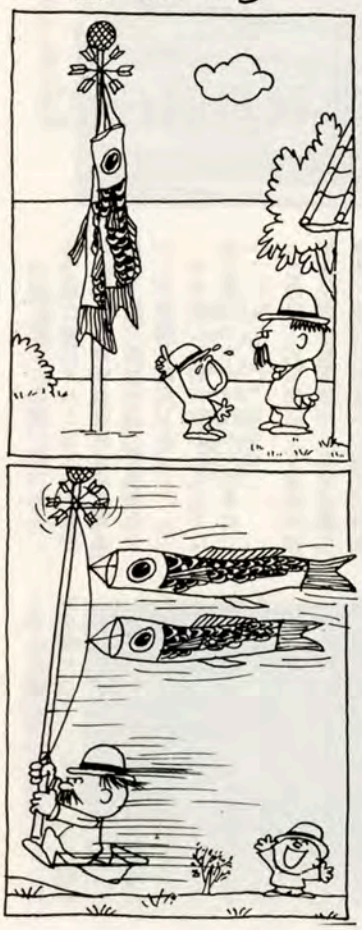
河川愛護月間

5月21日～6月20日

五月二十一日から六月二十日まで河川愛護月間と定め、河川愛護運動が実施されます。

この運動は、河川を大切にし、きれいにしようとするもので、住民自らが河川の美化と住民の福祉を増進しようとするものです。

川にゴミや空かん等を投げ捨てないようにしましょう。

ほのぼの家族

伊田公彦